

コロナ禍において思うこと



昨年から今年にかけて、100年に一度と言われる新型コロナウイルスによる感染拡大により、地域の全ての行事が中止となりました。小出地区で長年積み重ねてきた伝統や慣習が腰折れにされたようで、私としては非常に寂しさを感じております。

特に福祉に携わる地区社協にとっては、人と人が顔を合わせ、話をし、触れ合いによって安全安心を得て、心の温もりを感じる場が最も大切という思いを大事にしてきました。

その場の支援活動が中断されてしまったので、地域の大勢の方々にとってコミュニケーションが取れないまま過ごすことになり、福祉全般に支障をきたしています。

そんな中でも、3密を避けた形での行事として、地域包括支援センターわかばや歌体操のインストラクターの協力を得て、昨年10月から「楽々ひろば」をコミセンで開くことができたことは、明るい希望につながることであり、今年7月まで続けることにしました。

尚、小出地区まちぢから協議会の主催で今年1月7日に「相州小出七福神巡り」を実施することができ、沢山の方に参加頂いたことも私たちを心強くしてくれました。

これからの社会がどうなるのかを見据えながら、子どもから大人まで、皆さんが一日も早く地域でのふれあいができるよう、関係者と工夫しながら福祉活動を進めて行きたいと思っています。

小出地区社会福祉協議会
会長 五十嵐清夫

茅ヶ崎市社会福祉大会で、毛利さんが表彰されました

令和2年11月23日(月・祝日)、第41回茅ヶ崎市社会福祉大会(コロナ禍で大会の実施は残念ながら中止となりましたが)で永年の福祉活動により毛利和夫さんが表彰されました。おめでとうございます。

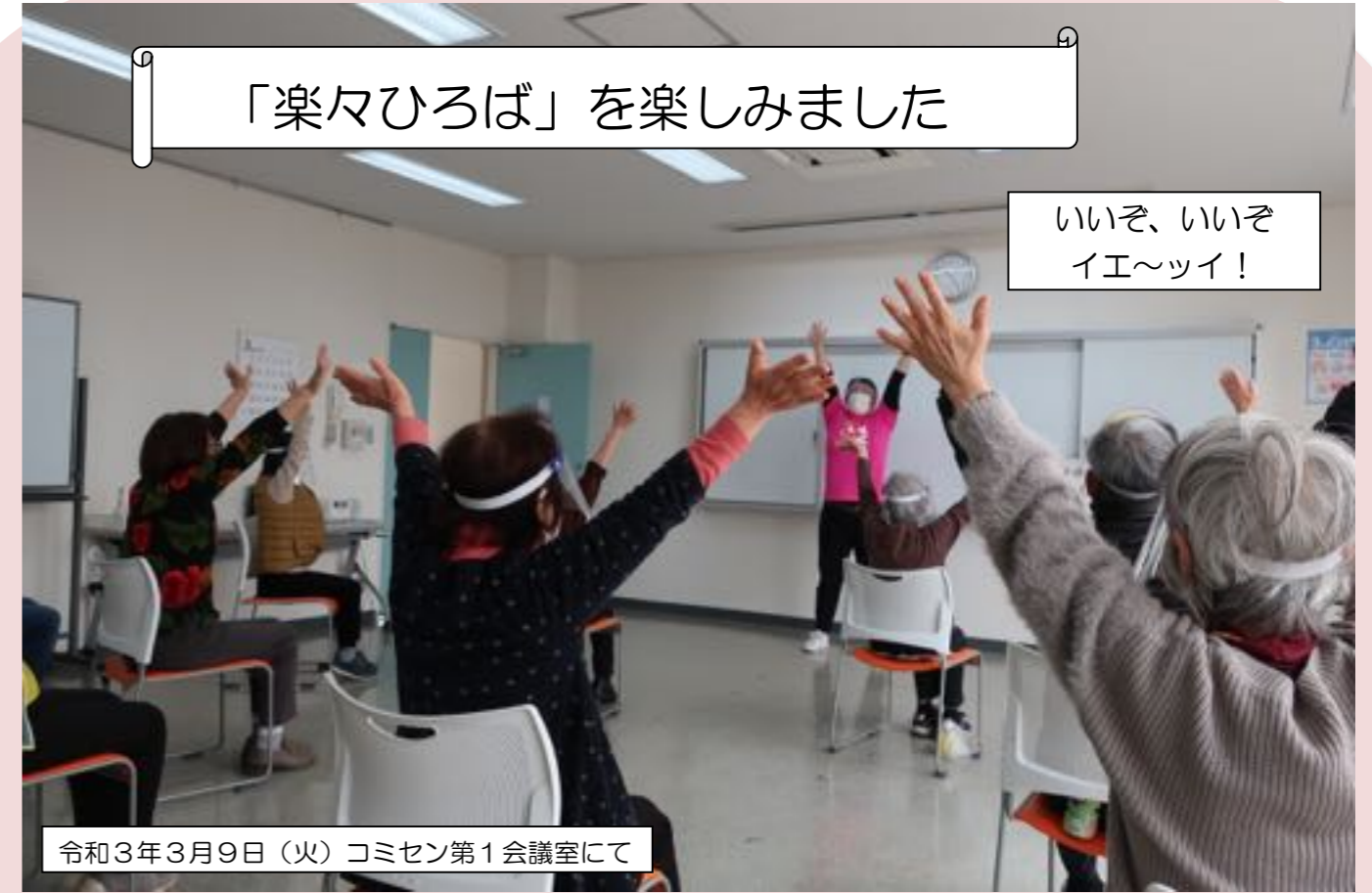


毛利和夫さんは現在、小出地区民生委員児童委員協議会の会長として活躍されております。



令和2年10月、「おしゃべりいろは」が「多年にわたり地域のサロン活動を継続して地域福祉の推進に貢献された」功績により、茅ヶ崎市より表彰されました。スタッフが集まり、一瞬マスクを外してパチリと記念撮影。笑顔でおしゃべりできる日常が早く戻りますように！

「おしゃべりいろは」が茅ヶ崎市より表彰されました



「楽々ひろば」を楽しみました

いいぞ、いいぞ
イェ〜ッイ!

令和3年3月9日(火) コミセン第1会議室にて

コロナ禍での自粛生活の中、多くの行事が中止となり、小出の皆様が体力・気力の低下が心配されました。それではならじ……と、

令和2年3月より中止していた「楽々ひろば」を10月から再開しました。市の感染マニュアルに添ってコロナ対策を立てた小出コミュニティセンターで身体を動かし、免疫力を高めようという目標を立てました。



令和3年3月9日(火)は「笑いヨガ」の先生をお呼びし、マスクとフェイスシールド越しですが、思い切り「笑い」を楽しみました。

笑いヨガとは「笑う理由・機会を待たず体操として笑う」のがポイントなのだそう。やってみると本当に、笑っているうちに楽しくなるのが不思議です。笑う門には福きたる!



中に今年度の4月~7月のスケジュールを記載しました。お誘いあわせておいでください。

サロンの紹介 … 笑顔の日々が早く戻りますように！

4つのサロン「ほのぼの小出」「むくろじ」「おしゃべりいろは」「楽々ひろば」の令和2年度は、「楽々ひろば」をのぞき、すべての予定日程の中止を余儀なくされました。令和3年度にはコロナ対策を立てて再開を目指しますので、もうしばらくお待ちください。(以下、サロンの紹介です。)

おしゃべりいろは (毎月第1木曜日)

皆楽荘の大広間が会場で、0歳から年齢男女問わず、13:00～15:00 出入り自由です。編み物、おしゃべり、小物作り…みなさん思い思いに楽しんでいます。(写真は平成31年3月7日撮影)



ほのぼの小出 (年4回)

65歳以上の方を皆楽荘の大広間にお招きし、一緒にお食事をし、色々な催し物で楽しんでいます。年4回(6月、9月、12月、3月)の開催で、時間は10:00～13:30。参加費は500円(弁当代)です。令和2年度はすべての予定を中止しました。外出も盛ならなくなった方々が心配になり、令和3年1月に新年の挨拶をかねて安否確認(主に電話)を行いました。「元気です、ほのぼの再開を待っています」と懐かしい声を聞くことができました。(写真は平成30年12月12日(水)(第70回)ほのぼの小出ではおなじみの「相模亭みの助」さんのウクレレ漫談を楽しむ様子です。)

むくろじ (毎月第1・3金曜日)



むくろじは令和2年度の予定日程の全てを中止せざるを得ませんでした。でも、12月にはご挨拶と安否確認を兼ねて、いつもご利用されていた方々に「クリスマスカード」を送りました。受け取った方から「心がほっこりあたたかくなりました。リビングにかざっています。…」との嬉しいお返事をいただきました。ありがとうございました。

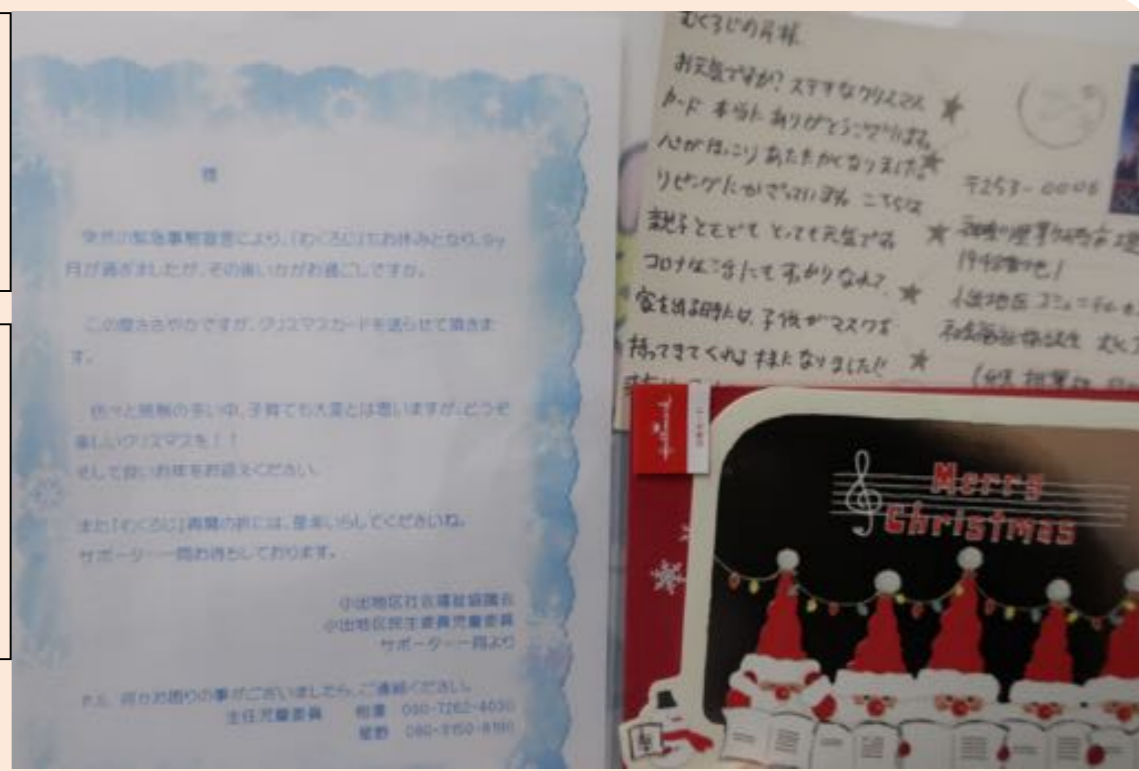
未就学児とその保護者を対象に、10:00～14:00 出入り自由の会です。令和元年11月から、コミセン1階の和室で開催していますが、若い世代には量の感覚が新鮮でゆっくりくつろげると好評でした。廊下や階段は遊ぶ場所ではないので部屋の中だけで遊ぶのはちょっと物足りないと感じるお子さんがいますが、ルールを守ることを大事にしたいと思います。「むくろじに来ると本当にホッとする」という利用者さんの声がうれしいですね。

楽々ひろば

令和3年8月以降をめどに小出地区内の自治会館を会場として、持ち回り毎月1回「楽々ひろば」を開催する予定です。(コロナ状況にて変更あり)

楽々ひろば 令和2年度実施状況

No.	開催日	開催場所	協力(講演etc.)	利用者数	スタッフ数
1	10/13(火)	小出コミセン	包括「わかば」	12	11
2	10/27(火)	小出コミセン	包括「わかば」	12	10
3	11/10(火)	小出コミセン	包括「わかば」	13	9
4	11/27(金)	小出コミセン	包括「わかば」	13	9
5	12/8(火)	小出コミセン	ヤクルト	13	7
6	12/22(火)	小出コミセン	消費生活センター	9	9
7	1/15(金)	(緊急事態宣言発令により中止)			
8	1/26(火)	(緊急事態宣言発令により中止)			
9	2/9(火)	(緊急事態宣言発令により中止)			
10	2/23(火)	(緊急事態宣言発令により中止)			
11	3/9(火)	小出コミセン	笑いヨガ	9	5
12	3/23(火)	小出コミセン	呼吸法	11	7



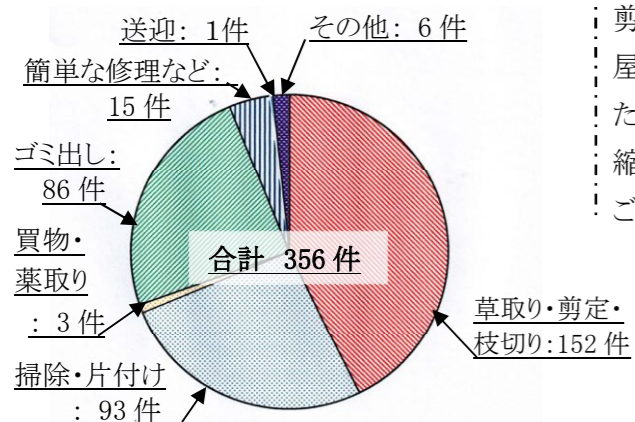
時間 10:15 ~ 11:15
場所 小出地区コミュニティセンター

令和3年 4月13日(火)・27日(火)
5月11日(火)・25日(火)
6月 8日(火)・22日(火)
7月13日(火)・27日(火)

小出ボランティアセンターからのお知らせ

活動状況の報告

令和2年度、**356件**の活動を行いました。また、**91人**の方々を利用されました。



一部の作業をお休みさせていただきます

小出ボランティアセンターは、暑さによるスタッフの健康被害を防ぐため、今年も **8月の1か月間、屋外での作業**(草取り・剪定など)をお休みさせていただきます。屋内での作業などはいつもの通り行います。ただ、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、活動を縮小・制限しなければならないことがあります。ご不便をおかけしますが、併せてご了承ください。



お気軽にご相談ください

☎ と ファックス : 98-0901

開所日: 皆楽荘開所日の火曜日、金曜日
9時半～12時 時間外は留守電にどうぞ



コーディネーター配置事業が令和3年4月からスタートします

地区ボラセンの活動などを通して、生活上の困難を抱えている人に会ったり、そうした情報を耳にしたりした時に、また専門家が地域の人の協力を得たい支援を抱えている時などに、その情報をお互いに共有し、対応方法を一緒に考えられるようなチーム「地区支援チーム」を作りました。メンバーは右図の3種のコーディネーターで構成されています。



地区支援チームは月に1回会議を開催して、情報を共有します。会議には3種のコーディネーターの他に、必要に応じて関係する地域支援団体や専門支援機関などにも参加を求めます。これにより地域の気になる情報を専門家と共有する場所ができ、また、これまで以上に地域住民の皆さんを見守るチームの輪が広がっていくことを目指しています。